

ヒヤリハット報告書

研修会名

研修会

【概要】

日 時	平成 年 月 日 (曜日) 午前・午後 時 分頃		
場 所		どうしていた時	
ヒヤリとした時のあらまし			

【原因】

環境に問題があった	装備等に問題があった	動作・操作に問題があった	自分自身に問題があった



【教訓・対策】

該当する事項の番号を記入する

	1 よく見え(聞こえ)なかった
	2 気が付かなかった
	3 忘れていた
	4 知らなかった
	5 深く考えなかった
	6 大丈夫だと思った
	7 あわてていた
	8 不愉快なことがあった
	9 疲れていた
	10 無意識に体が動いた
	11 やりにくかった
	12 体のバランスを崩した

ヒヤリハット報告書

研修会名 平成19年度 大学生登山リーダー 夏山1

研修会

【概要】

日 時	平成 19 年 6 月 4 日 (月 曜日)午後 1 時 00 分頃		
場 所	剱御前 岩場	どうしていた時	懸垂下降の研修中
ヒヤリとした時のあらまし	研修生7名のうち3名が下降を終了し、先行していた講師と下部の雪の斜面で待機中、下降用ロープがかかっていた岩が浮き石となった。不意の落石を防ぐため事前に上部にいた講師がそれを蹴り落とした。下部の講師、研修生はあらかじめ、浮き石が飛んでこないと予想される場所まで退避していた。しかし、予想外に大きくまた崖から飛んだため、退避している場所に落ちてくるように見えたが、途中のシュルントに落ち無事であった。		

【原因】

環境に問題があった	装備等に問題があった	動作・操作に問題があった	自分自身に問題があった
		6	6



【教訓・対策】

該当する事項の番号を記入する

1. 研修場所の状況をより詳しく観察する。 2. 予測以上に十分安全な場所まで退避する。 3. 自分たちだけではなく、斜面下方に人がいないことをこれまで以上に十分に確認する。	1 よく見え(聞こえ)なかった 2 気が付かなかった 3 忘れていた 4 知らなかった 5 深く考えなかった 6 大丈夫だと思った 7 あわてていた 8 不愉快なことがあった 9 疲れていた 10 無意識に体が動いた 11 やりにくかった 12 体のバランスを崩した
--	---